

導入して実感!

Good

## Airシフトのここが

- スタッフからのシフト希望が管理画面に自動反映されるので、シフト希望を転記する手間が省け、転記漏れなどのミスも防げる
- シフト作成後の調整や変更願いは、PCのメッセージ機能やスマホのAirシフト専用アプリでもやり取りでき、いつでもどこでも対応可能。忙しい時でも迅速に対応できる
- シフトボードはカレンダー表示で見やすく、簡単・確実にシフト確認できる
- 最大2か月（利用開始月と翌月）は無料体験期間なので、初期費用ゼロで導入できる



スタッフから送られるシフト希望がシフト管理画面に自動反映され、転記ミスなく短時間でシフト表が完成する。また、シフト管理画面を元に印刷したシフト表をスタッフが確認できる場所に置いている。シフト変更希望と調整には主にAirシフト専用アプリを利用。更新されたシフト表もすぐにスタッフ全員に共有される。

シフトボードと連携して  
スタッフも嬉しいAirシフト

アルバイトスタッフ  
新保七海さん

Airシフト導入前は、店に置いてある専用紙に自分のシフト希望やシフト変更願いを手書きで記入していました。出勤数の多い私自身は困らなかったのですが、頻繁に出勤できない友人の分の代筆を頼まれることもあって、「間違えたらどうしよう」と緊張しましたね。また当時は完成したシフト表を写真に撮っていましたが、シフトに変更があってもその表は出勤しないと確認できないので困ることもありました。シフトボードを利用するようになった今は、シフト希望提出やシフト確認がいつでもどこでも簡単にでき、同じシフトに入る人数やメンバーも確認できるので仕事の段取りが付けやすくなりました。

アルバイトスタッフ用アプリ  
シフトボード

アルバイトスタッフ用のシフト管理ソフトとして、圧倒的な人気の無料アプリで、ダウンロード数は550万以上。カレンダー表示でシフト日がひと目でわかり、時給を入力すると毎月の給料を自動計算。交通費や深夜時給などの設定をしておけば、収入計画も立てられる。Airシフトとの連携は、店側が用意したQRコードをシフトボードから読み取るだけ。同店では全員がシフトボードから希望を提出し、確定シフトを受け取る。シンプルなコミュニケーションで希望を伝えられるので、スタッフにも好評だ。

## 安心のサポート体制

アカウント登録後は、店長とスタッフそれぞれに、わかりやすい紙のマニュアルが送付される。また、専用ヘルプデスクが開設されており、操作に困ったときには気軽に相談できる体制がとられている。

問い合わせ先  
Airシフトヘルプデスク ☎0120-759-225  
(平日 10:00～19:00)



大きなガラス窓に覆われた明るい店内は販売エリアとカフェエリアとに分かれる。販売エリアには菓子パンや調理パン、デニッシュなどが陳列された平台と、3種類ある食パンを並べた棚があり、パンを買いに来る客でいつも賑わっている。28席あるカフェとは別に噴水が見えるテラス席も8席あり、ケーキとコーヒーでおしゃべりを楽しんだり購入したパンを食べたりと、思い思いの使い方ができるスペースとなっている。地域に愛される同店だが、今年の2～3月に店内をリニューアルし、4月にオープンする計画だ。

## MENU



定番の食パンや菓子パンに加え、石窯で焼くフランスパンなど商品アイテム数は80以上。牛すじ肉たっぷりのカレーパンや奥久慈卵を使用したクリームパン、創業以来の人気商品バーガーサンドチキン竜田など、素材と自家製にこだわった商品は子供からお年寄りまで幅広い層に愛されている。他に同系列パティスリー SAKURA より届くケーキや焼き菓子も揃える。



## SHOP DATA

ベーカリー&カフェ  
ペル・エ・メル  
東京都江東区豊洲5-5-1-115  
シエルタワー1F  
☎平日・土 8時～20時  
祝日 8時～19時  
日曜休

## スタッフ用アプリシフトボードとの連携が導入の決め手 シフト作成時のミスが無くなり、作成時間も3分の1に短縮。 Airシフト専用アプリでシフト調整もスムーズに

東京・豊洲にある「ベーカリー&カフェ ペル・エ・メル」は常時80種以上もの手づくりパンを揃え、8時から20時まで営業する人気店だ。Airシフトを導入したことにより、シフト作成・管理の効率化に加え、Airシフト専用アプリの利用によりシフト調整もスムーズになった。

導入店

ペル・エ・メル

やりとりも作成もラクになるシフト管理サービス

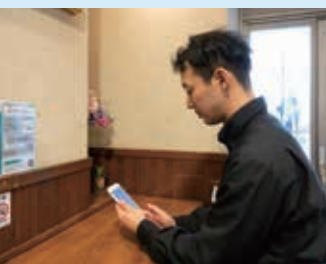
AirSHIFT

**Airシフト導入により  
シフト作成時間が3分の1に**  
Airシフト導入は2018年7月。販売責任者の村田卓也氏が、それまでのシフト作成作業の効率化を決断したのがきっかけだ。

都心に近く、高層オフィスビルや大規模商業施設が立ち並び、東京・豊洲は近年、住宅地としても人気の高いエリアだ。「ベーカリー&カフェ ペル・エ・メル」は、有楽町線豊洲駅に直結するシエルタワー1階に立地する。経営母体の㈱三栄堂は豊洲で約70年前にパン屋を開業し、ワインバルやケーキ店など4店舗を展開。ペル・エ・メルは誰もが知っている、町のパン屋さんとして多くの顧客を掴んでいる。常時80アイテム以上を揃える同店は朝は通勤通学途中の人、昼は併設されるカフェで昼食をとる人、夕方には朝食用のパンを買う人や仕事帰りの人たちが頻りに立ち寄り、一日を通して客足が途切れることのない人気店である。営業時間は8時から20時までと長く、イートインのできる店内にはパンのほか、ドリンクやケーキ、手土産にできる焼き菓子も取り揃えており、さまざまなニーズに応えている。現在は厨房10名(うち正社員7名)、販売フロア20名(正社員2名)のスタッフが運営している。



ベーカリー&カフェ  
ペル・エ・メル  
販売責任者  
村田卓也氏



Airシフト専用アプリを使ってスタッフから送信されるシフト希望や変更を手元のスマホでチェック。タイムラグによる見落としが無くなった。

「販売は毎日、正社員を含めた4名体制で運営しています。スタッフには毎月2回シフト希望を専用紙に書いてもらい、それを曜日や時間帯ごとに割り振って表計算ソフトに転記したシフト表をつくっていました」と村田氏は話す。シフト表作成には仕事の合間や閉店後の時間を充てていたため作業効率が悪く、トータルでは3時間以上もの時間を費やしていたうえ、仕事の合間を使っていた途切れながらの作業のため転記ミスもあった。また当月16日～30日分を5日までに、翌月1日～15日分を20日までに提出してもらったはずのシフト希望を、全員分締め切り日に収集することも難しかったという。

このような諸々の問題を解決できるサービスをネットで検索したところ、Airシフトがヒットしたのだが、導入の決め手となったのはスタッフが使用していたアルバイトスタッフ用のシフト管理アプリ「シフトボード」だったという。

「スタッフが他のバイト先で使っていたシフトボードを見てくれたのですが、Airシフトと連携したカレンダー表示のシフト表が見やすく、これならスタッフも使いやすいと思いました。早速、Webサイトからアカウント登録をして無料体験を申し込み、スタッフ全員にシフトボードアプリを入れてもらいました。まず嬉しかったのがスタッフから送られた希望がPCのシフト管理表に自動反映されるので、シフト作成時間が40分ほど

に短縮されたことです。しかもミスなく正確につくれるので助かりました。リマインド機能があるので、シフト希望提出をこちらから催促することなく、期日には全員分が揃うようになった点も良かったです」

**チャットアプリやメールを  
必要としない連絡体制を実現**

「公私を分ける意味でも、スタッフとの連絡をチャットアプリやメールではできれば避けたいと考えていました」と語る村田氏は、Airシフト導入後はAirシフトのメッセージ機能を活用して業務連絡をやり取りするようになったという。

「以前は急なシフト調整などチャットアプリやメールで個別に連絡を取り合うことがあったのですが、Airシフト導入後はメッセージ機能でのやり取りが中心となり、必要以上に連絡先を交換することなく仕事をしてもらえる体制ができ、雇う側も雇われる側も気持ちよく仕事ができるようになりました」

そのメッセージ確認も以前は店内レジ横にあるPCまで見に行かなければならなかったため、忙しい時には迅速な対応ができなかったという村田氏だが、今はAirシフト専用アプリを利用することで連絡ミス回避に役立っている。

東京オリンピック開催の今年、競技施設が点在する豊洲エリアは乗降客も増えます。ますます活気づくことが予想される。そんな状況下、ペル・エ・メルは今年の2～3月にかけて店内のリニューアルを実施し、4月にはリニューアルオープンする計画だ。町のパン屋さんとして、さらに多くのファンを獲得していくであろう同店をAirシフトが支えていく。